

2014年度 前期	リフレクションペーパー
-----------	-------------

学科名	情報学科						
科目名	数学 I						
科目区分	専門科目	単位数	2単位	開講時期	1年前期		
必修・選択の別	選択科目(ソフトウェアコース)／必修科目(ネットワークコース)						
担当者	塚田春雄						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行列式・ベクトル・行列の計算ができる。</li> <li>・整式の計算ができる</li> <li>・等比級数・指数関数・対数関数を理解し、計算ができる。</li> <li>・複素数の計算ができる。</li> <li>・三角関数を含んだ計算ができる。</li> </ul>						
日程と内容	<p>第1回：導入講義  第2回：行列式：行列式を理解し、連立1次方程式を行列式を用いて解く。  第3回：ベクトル：実数の組としてのベクトルの概念と図形的意味を理解する。  第4回：行列：行列とその演算を学び、具体例を計算する。連立1次方程式を逆行列を用いて解く。  第5回：3次元ベクトル・3次正方行列・3次の行列式  第6回：等比数列と指数関数：等比数列を学び、その拡張としての指数関数を理解する。  第7回：対数関数：指数関数の逆関数として対数関数を理解する。  第8回：微分積分学の初歩：導関数・積分の定義と、簡単な例の計算をする。  第9回：臨時試験  第10回：複素数：2次元ベクトルとして複素数を導入し、具体例を計算する。  第11回：三角比：三角比を理解し、具体例を計算する。  第12回：三角関数の公式：三角関数が満たす諸公式を理解する。  第13回：オイラーの等式・逆三角関数  第14回：まとめ  第15回：まとめ  定期試験</p>						
成績評価基準	定期試験	70%	実技				
	臨時試験	30%	部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題		計	100%			
	演習						
授業到達目標の達成度	今年度は入学生のレベルが上がり、おおむね目標を達成できた。高校の数学の復習だけでなく、わずかだがオイラーの等式や逆三角関数などの大学の数学もできて良かった。						
反省点	座席を指定にしたため、私語がなかったのは良かった。						
来年度の計画	来年度の入学生は“脱ゆとり”になるようなので、様子を見ながら、もう少しレベルを上げる予定である。						
授業評価アンケートに対するコメント	説明がわかりやすいというコメントが多く、概ね好評であった。よりわかりやすい説明を心掛けたい。						
履修登録者数	72名	定期試験 受験者数	62名	合格者数	58名	合格率	94%